



2026年度第1四半期 決算報告説明資料 (2026年8月6日)

① 2026年度第1四半期 決算概要

	実績	対前年度	要因
売上高	386億円	▲9億円	国内は前年度並み、海外は減収。
営業利益	4億円	+16億円	国内（機能性材料の販売増、八戸工場の定期修理時期変更等） 海外（ドイツ事業の構造改革効果等）ともに増益。
純利益	22億円	+35億円	投資有価証券売却益等により大幅な増益。

② 2026年度業績予想

・ 2026年度業績予想は、5/14の公表値から変更なし。

	上期	通期
売上高	850億円	1,750億円
営業利益	10億円	60億円
純利益	25億円	65億円

③ 政策保有株式の売却と株主還元

- ・ 政策保有株式の純資産に対する保有比率は16%まで縮減。
- ・ 信託資産の一部返還は、2026年度中の実行を目指す。
- ・ 2026年度配当額は20円/株(中間7円/株、期末13円/株)を予定。

目次

01 経営成績

- 1) 2026年度第1四半期決算実績
- 2) 2026年度業績予想

02 財務施策の進捗

企業価値向上に向けた取組

03

参考資料

01

経営成績

1) 2026年度第1四半期決算実績

2026年度第1四半期 連結損益



売上高	<u>機能商品</u>：国内はインクジェット用紙の販売減（欧州向け在庫調整）を成長分野の機能性材料（蓄電デバイス用セパレータ他）販売増で打ち返し前年度並み。海外はドイツ製品の価格安（欧州等の市況低迷）により減収。 <u>紙素材</u>：八戸工場の増産（定期修理時期変更）により増収。
営業利益	<u>機能商品</u>：国内は前年度並み、海外はドイツの構造改革効果等による増益。 <u>紙素材</u>：八戸工場の定期修理時期変更等による増益。
純利益	営業利益の改善、投資有価証券売却益等により大幅な増益。

(単位：億円)

	2026年度1Q実績 (a)	2025年度1Q実績 (b)	対前年度差 (a)－(b)
売上高	386	395	▲9
機能商品事業	186	196	▲10
(うち国内事業)	(115)	(115)	+0
(うち海外事業)	(71)	(81)	▲10
紙素材事業	204	201	+3
営業利益	4	▲12	+16
機能商品事業	8	0	+8
(うち国内事業)	(10)	(8)	+2
(うち海外事業)	(▲2)	(▲8)	+6
紙素材事業	▲4	▲12	+8
経常利益	6	▲11	+17
税前利益	31	▲12	+42
純利益	22	▲13	+35

投資有価証券売却益
26億円特別利益を計上
(計画通り)

2026年度第1四半期 連結営業利益(対前年度)



機能商品事業

国内：原燃料高（中東情勢影響）を機能性材料（蓄電池デバイス用セパレータ他）販売増や価格改定等で打ち返し前年度並み。
海外：ドイツの市況低迷による価格安の一方、構造改革効果により増益。

紙素材事業

八戸工場の定期修理時期変更、前年度価格改定効果の発現により増益。

中東情勢影響額は▲4億円（価格改定+2億円、原燃料高▲6億円）

(単位：億円)

+16億円

▲ 12

+21

4

▲ 1

▲ 1

▲ 3

2025年度1Q
営業利益（実績）

数量組合

価格

原燃料

コスト、他

2026年度1Q
営業利益（実績）

【前提条件(2025年度1Q(実績)→2026年度1Q(実績))】

為替：145→160円/USD、石炭：100→136USD/MT、ドバイ原油：67→96USD/BBL

		数量組合		価格		原燃料		コスト、他		計
機能商品	国内	▲1	機能性材料（蓄電池デバイス用セパレータ他）+2、インクジェット用紙▲3	+2	価格改定	▲2	中東情勢影響	+3	八戸工場定期修理時期変更（修繕費）、他	+2
	海外	+0		▲6	ドイツ（感熱紙）市況安	+3	パルプ価格安、他	+9	ドイツ構造改革、他	+6
	計	▲1		▲4		+1		+12		+8
紙素材		+0		+3	前年度価格改定効果の発現（印刷用紙）	▲4	中東情勢影響（チップ・石炭・薬品）	+9	八戸工場定期修理時期変更（修繕費）、他	+8
その他		+0		+0		+0		+0		+0
合計		▲1		▲1	価格改定+2	▲3	中東情勢影響▲6	+21		+16

01

経営成績

2) 2026年度業績予想

2026年度業績予想 連結損益

2026年度業績予想は、5/14公表値から変更なし。

※営業利益のセグメント内訳のみ一部見直し（機能商品事業（海外）+5億円、紙素材事業▲5億円）

(単位：億円)

	2026年度 上期予想	対前年度差	2026年度 通期予想	対前年度差
売上高	850	+60	1,750	+175
機能商品事業	400	+3	840	+56
(うち国内事業)	(240)	(+6)	(500)	(+22)
(うち海外事業)	(160)	(▲3)	(340)	(+34)
紙素材事業	450	+51	910	+110
営業利益	10	+9	60	+57
機能商品事業	15	+8	50	+26
(うち国内事業)	(20)	(▲1)	(50)	(+7)
(うち海外事業)	(▲5)	(+9)	(0)	(+19)
紙素材事業	▲5	+1	10	+31
経常利益	10	+6	60	+43
純利益	25	+38	65	+46

2026年度上期 連結営業利益予想(対前年度)

機能商品事業

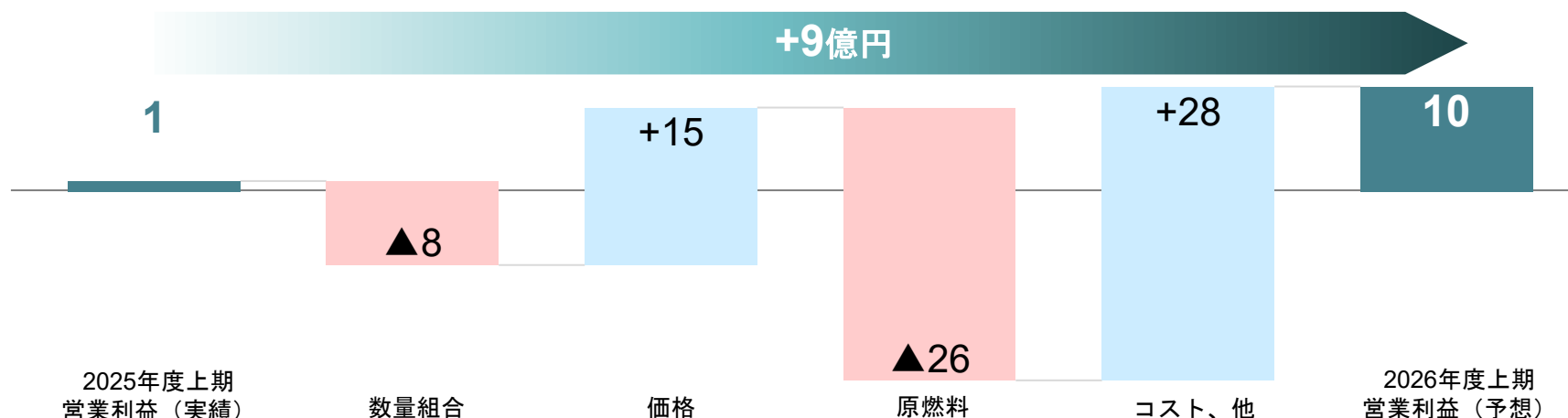
国内：原燃料高（中東情勢影響）を機能性材料（蓄電池パライソ他）販売増や価格改定等で打ち返し前年度並み。
海外：ドイツの市況低迷による数量減・価格安の一方、構造改革効果により増益。

紙素材事業

原燃料高（中東情勢影響）を価格改定と八戸工場の定期修理時期変更等で打ち返し前年度並み。

中東情勢影響額は▲14億円（価格改定+10億円、原燃料高▲24億円）

（単位：億円）



【前提条件(2025年度上期(実績)→2026年度上期(予想))】

為替：147→160円/USD、石炭：105→135USD/MT、ドバイ原油：69→100USD/BBL

		数量組合	価格	原燃料	コスト、他	計
機能商品	国内	+0 機能性材料（蓄電池パライソ他）+3、インクジェット用紙▲3	+6 価格改定+4、他	▲10 中東情勢影響（薬品他）▲4、他	+3 八戸工場定期修理時期変更（修繕費）、他	▲1
	海外	▲6 ドイツ（感熱紙）	▲5 ドイツ（感熱紙）市況安	+4 中東情勢影響（ガス）▲3、パルプ+6、他	+16 ドイツ構造改革、他	+9
	計	▲6	+1	▲6	+19	+8
紙素材		▲2 北上原紙生産減	+14 価格改定+6、前年度価格改定効果の発現、他	▲20 中東情勢影響（チップ、石炭、薬品他）▲17	+9 八戸工場定期修理時期変更（修繕費）、他	+1
その他		+0	+0	+0	+0	+0
合計		▲8	+15 価格改定+10	▲26 中東情勢影響▲24	+28	+9

2026年度通期 連結営業利益予想(対前年度)

機能商品事業

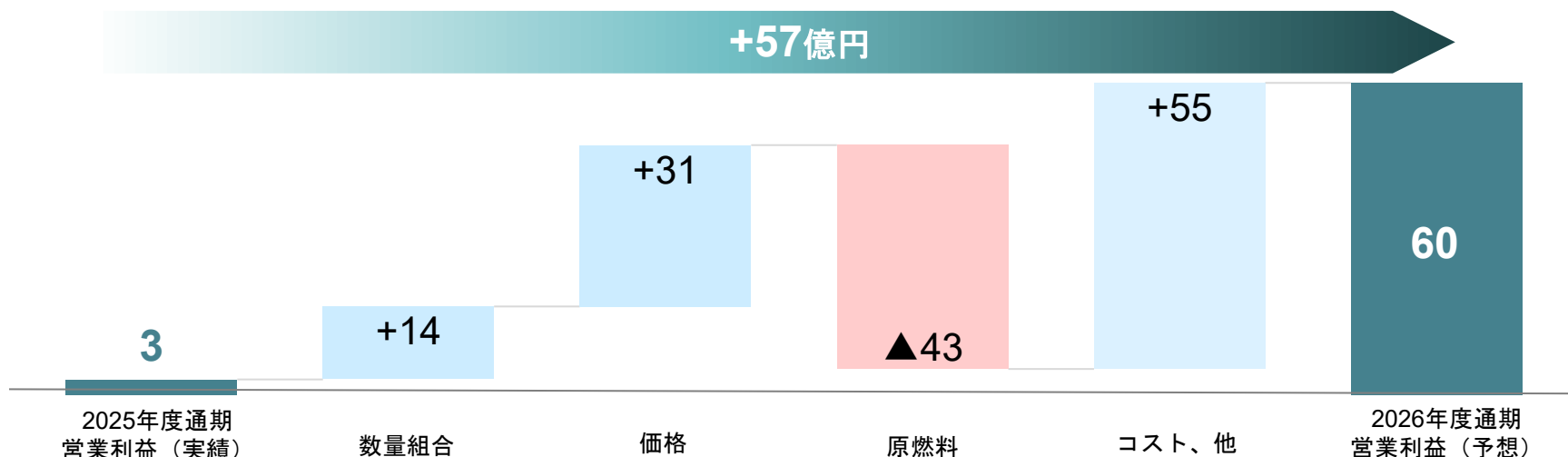
国内：機能性材料（蓄電デバイス用セパレータ他）販売増や製品値上げにより増益。
海外：ドイツの構造改革効果により増益。

紙素材事業

原燃料高（中東情勢影響）を価格改定で打ち返し増益。

中東情勢影響額は▲14億円（価格改定+30億円、原燃料高▲44億円）

（単位：億円）



【前提条件(2025年度通期(実績)→2026年度通期(予想))】

為替：150→160円/USD、石炭：109→128USD/MT、ドバイ原油：71→90USD/BBL

		数量組合		価格		原燃料		コスト、他		計
機能商品	国内	+7	機能性材料（蓄電デバイス用セパレータ他）	+11	価格改定+7、他	▲14	中東情勢影響（薬品他）▲7、他	+3		+7
	海外	+0		▲7	ドイツ（感熱紙）市況安▲10、価格改定+3	+6	中東情勢影響（ガス）▲6 パルプ+8、薬品+2、他	+20	ドイツ構造改革	+19
	計	+7		+4		▲8		+23		+26
紙素材		+7	八戸操業安定化による増販	+27	価格改定+20、前年度価格改定効果の発現、他	▲35	中東情勢影響（チップ、石炭、薬品他）▲31、他	+32	地震影響及び定期修理減	+31
その他		+0		+0		+0		+0		+0
合計		+14		+31	価格改定+30	▲43	中東情勢影響▲44	+55		+57

**MITSUBISHI
PAPER MILLS
LIMITED**

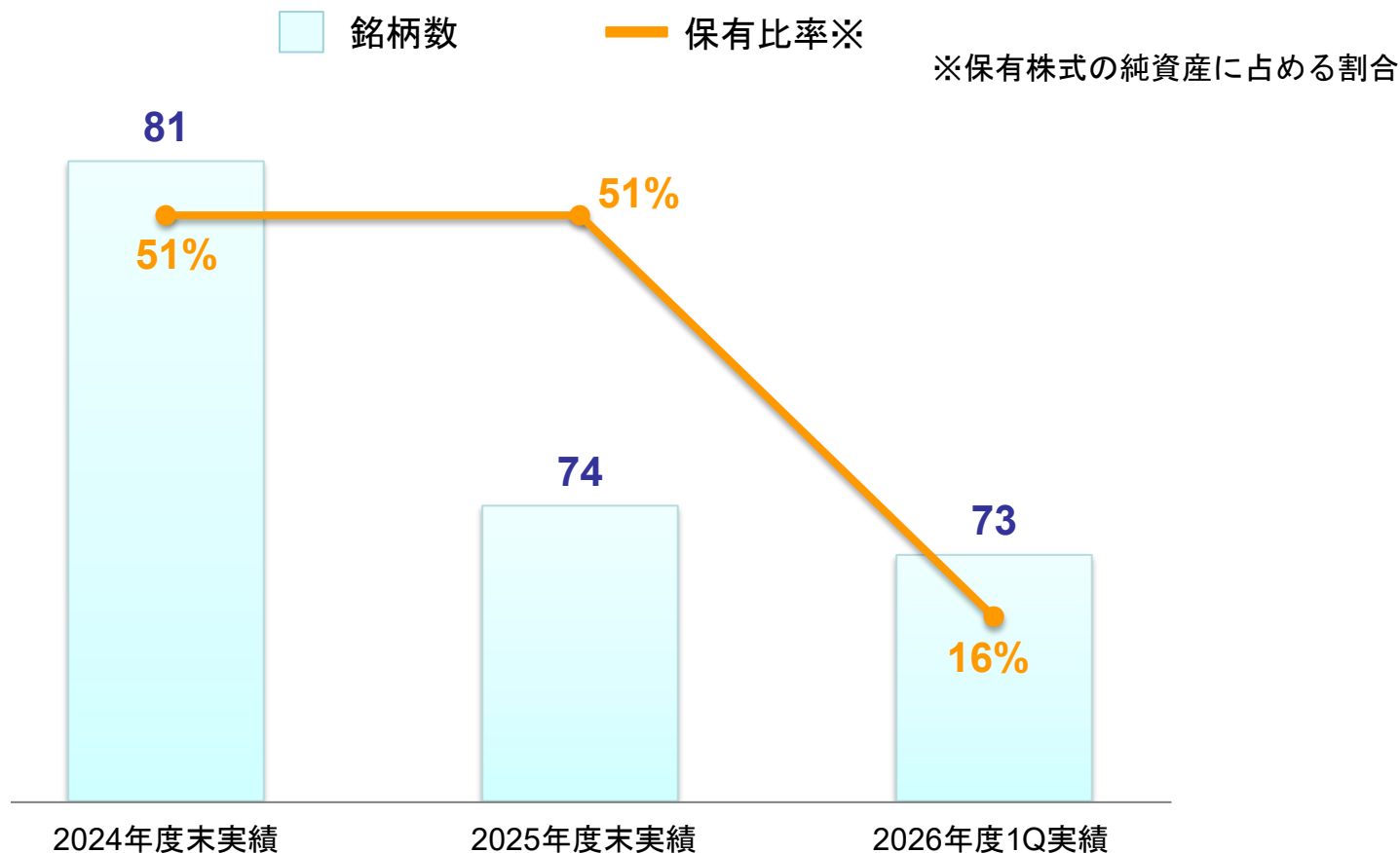
- 10

02

財務施策の進捗

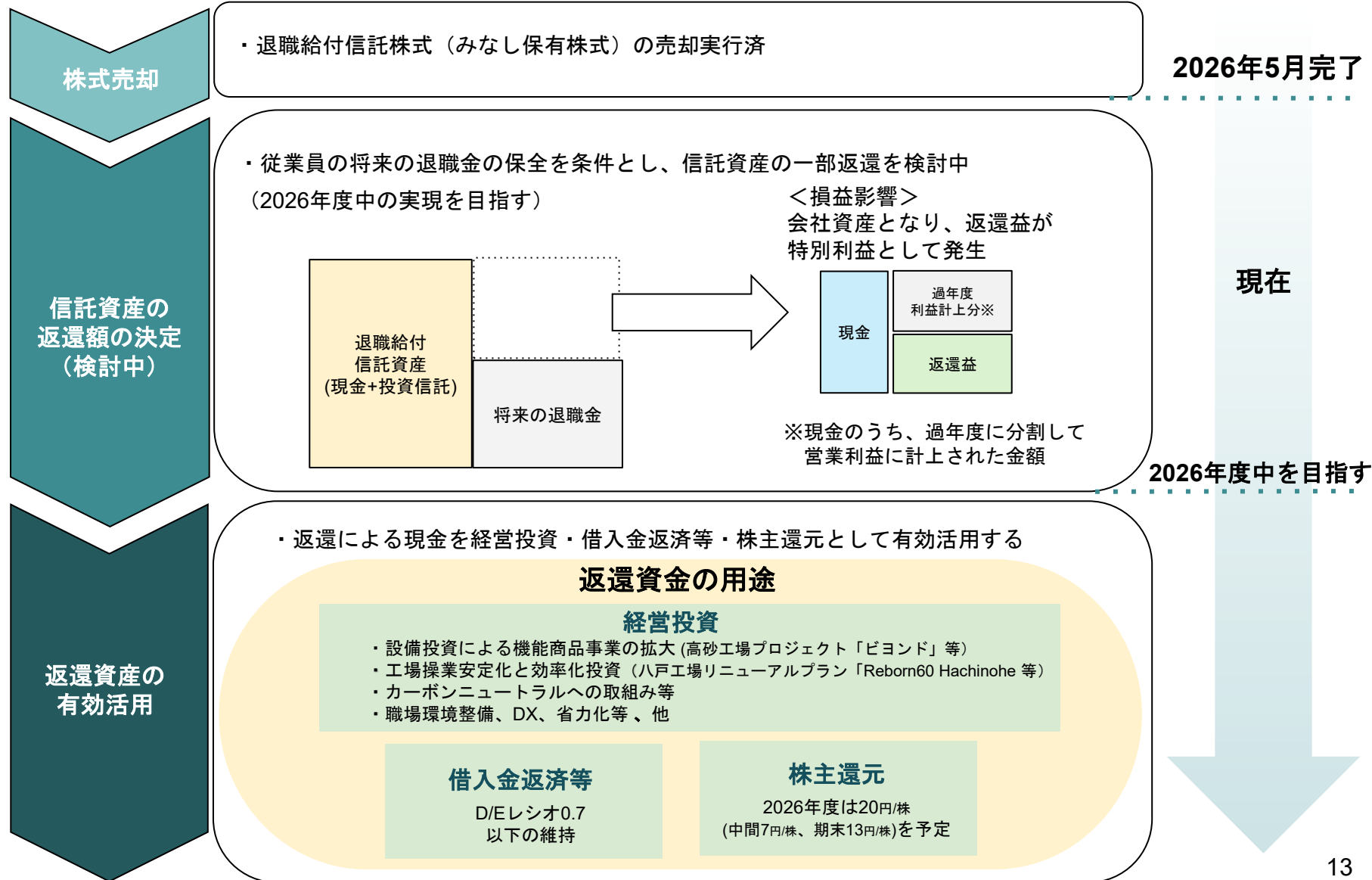
企業価値向上に向けた取組

退職給付信託株式（みなし保有株式）を全て売却し、政策保有株式の純資産に対する保有比率は16%まで縮減を実現。今後もさらなる縮減を推進する。



退職給付信託資産の一部返還

返還までのタイムライン



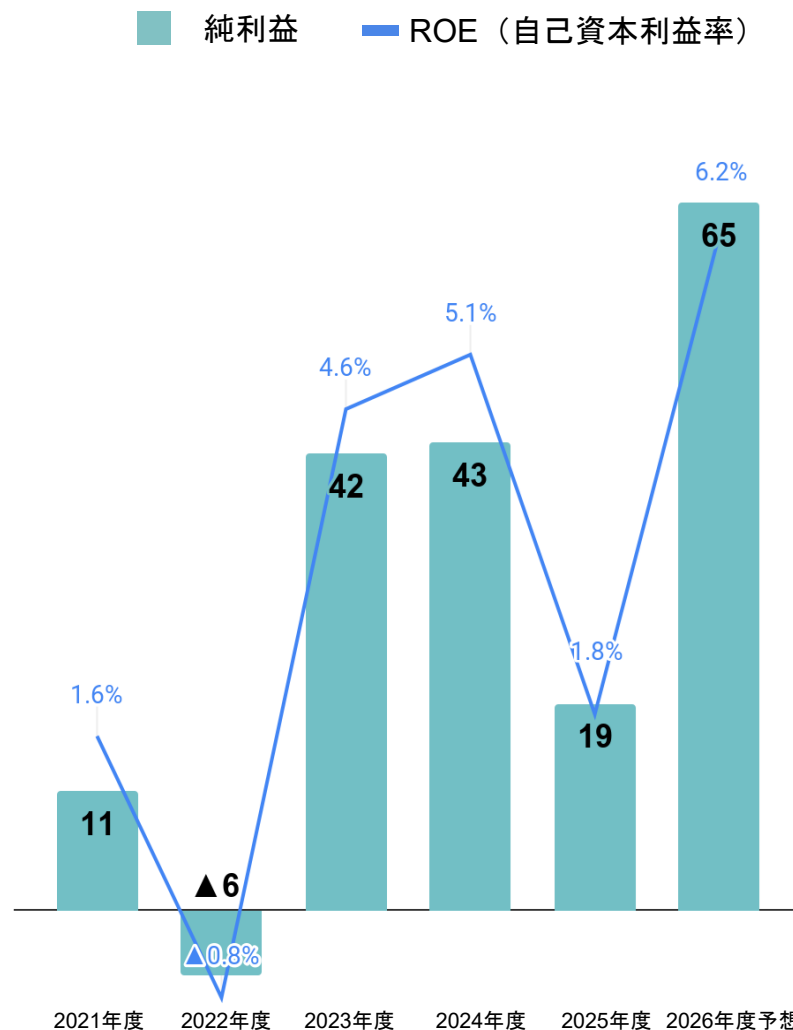
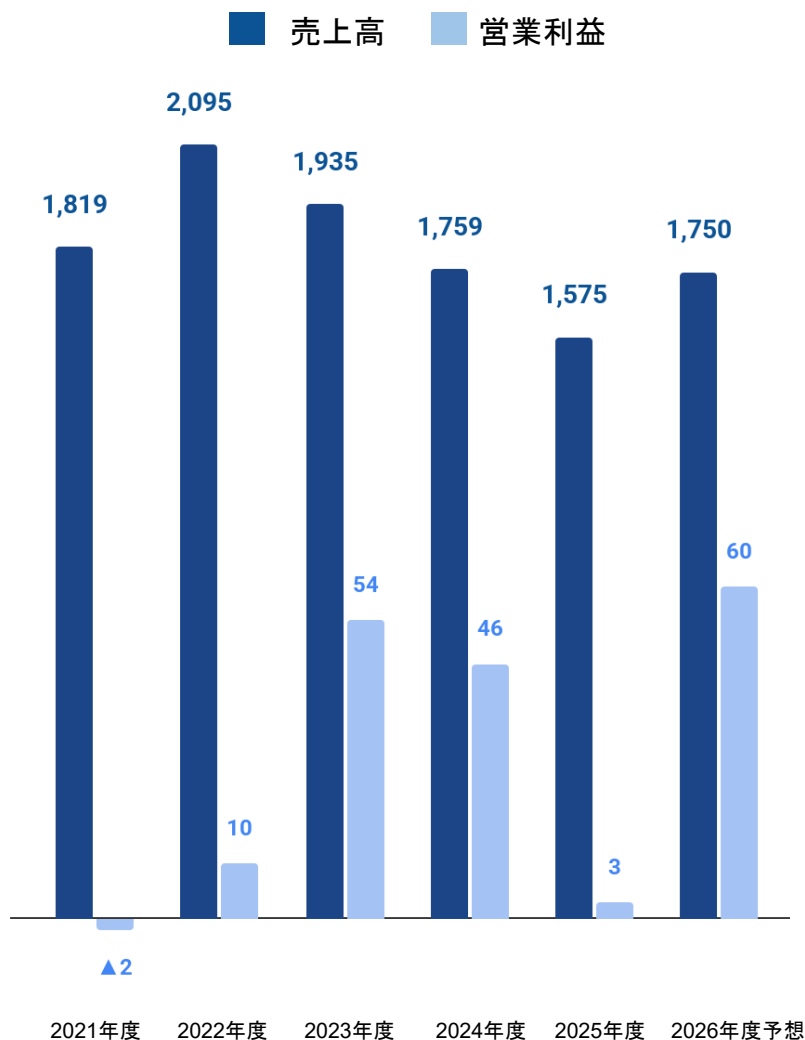
03

参考資料

(単位：億円)

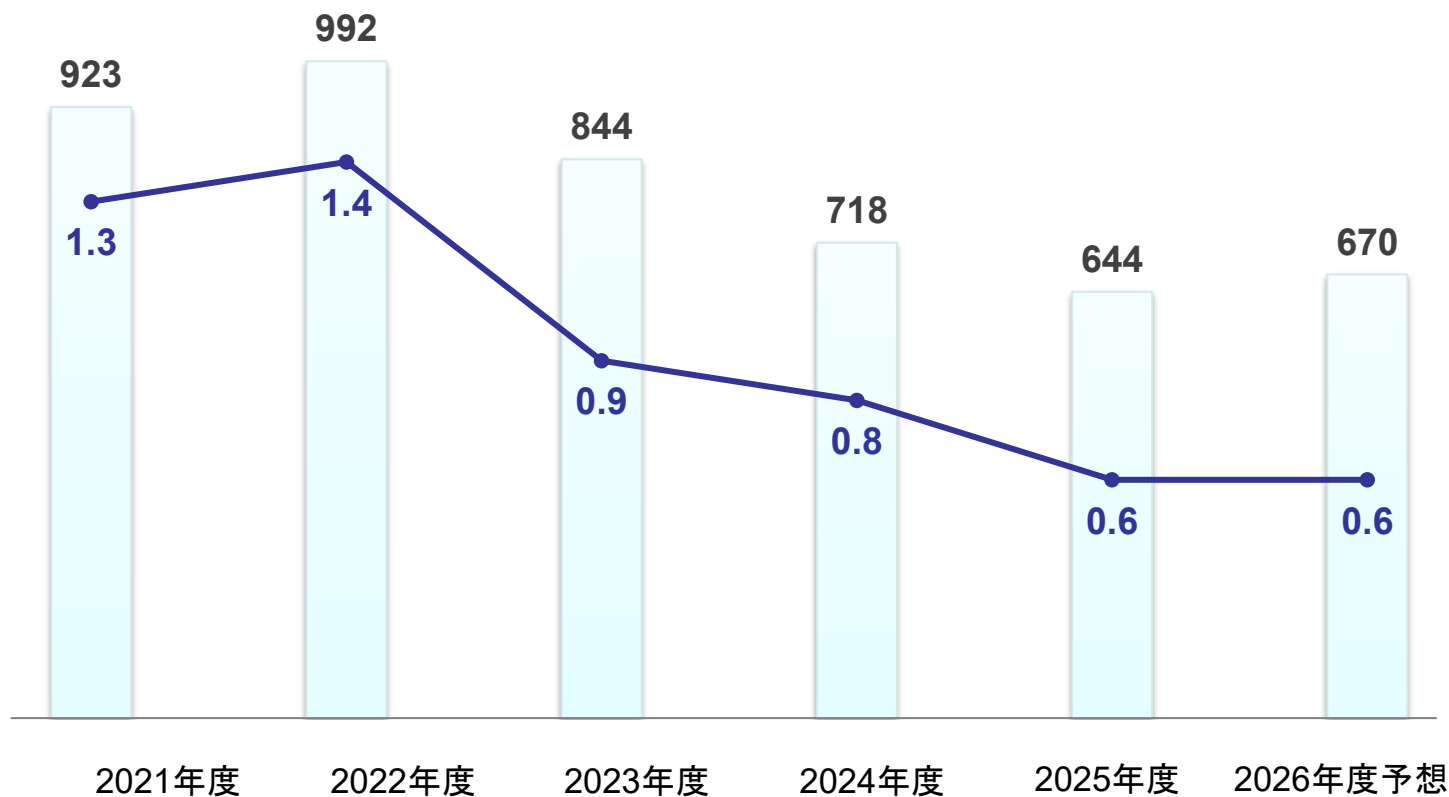
		2025年度			2026年度		
事業セグメント		1Q	上期	通期	1Q	上期予想	通期予想
機能商品事業		0	7	24	8	15	50
	(うち国内事業)	(8)	(21)	(43)	(10)	(20)	(50)
	(うち海外事業)	(▲8)	(▲14)	(▲19)	(▲2)	(▲5)	(0)
紙素材事業		▲12	▲6	▲21	▲4	▲5	10
合計		▲12	1	3	4	10	60

(単位：億円)



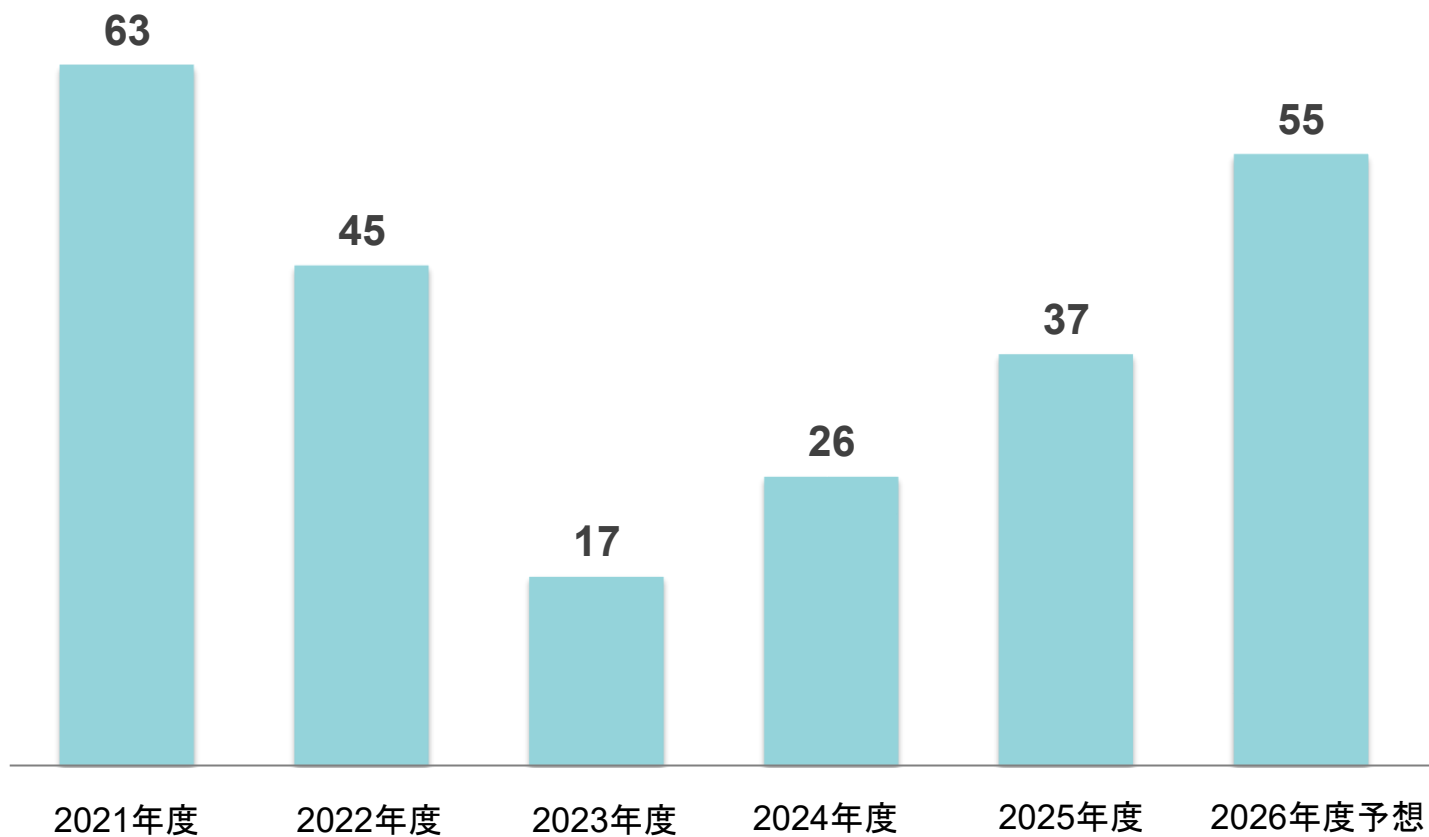
有利子負債 D/Eレシオ

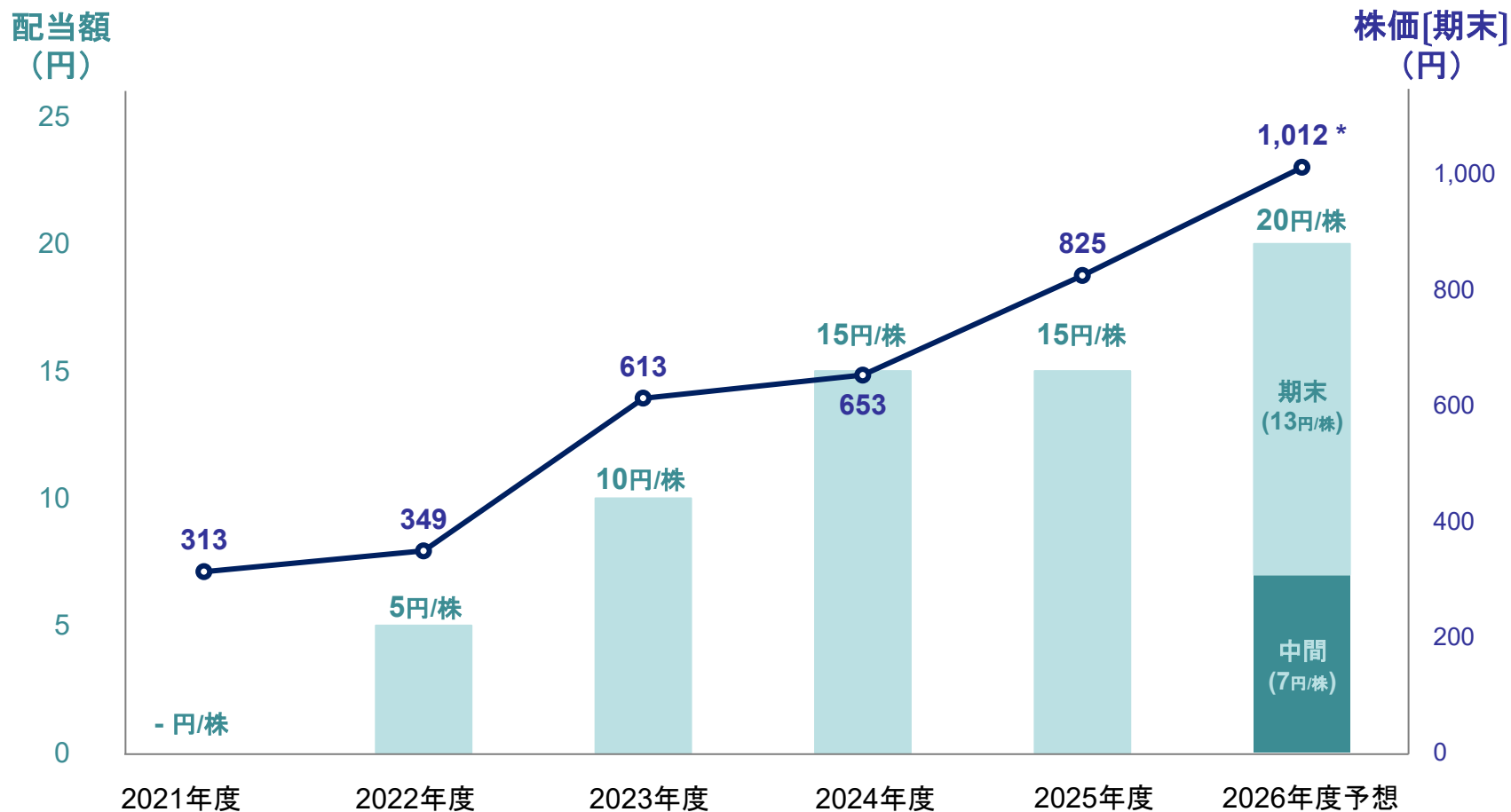
(単位：億円)



■設備投資額(キャッシュアウトベース)

(単位：億円)





*6/30時点の株価

本資料における予想数値や業績見通しに関する記述は、現時点における将来の経済環境予測や入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の実際の決算・業績数値とは異なる可能性があります。